



2010年1月1日

新図書館準備室 だより ・ 3 号 ・

み・リン

発行：
小諸市役所
新図書館準備室
0267(22)1700
内線 367

2010年1月、今年もどうぞよろしくお願いいたします。
2010年は国際読書年です。本の年、図書館の年であわ。
たくさん新しい素晴らしい出会いがありますように。

「第5回建設ワークショップ」開催！

昨年
の話で
恐縮
ですが...

2009年11月25日(水)に、第5回の建設
ワークショップが開かれました。昼の部、夜の部
あわせて46名の参加がありました。(聴源除)

建設ワークショップもいよいよ佳境です！今回の
テーマは『複合交流センターと周辺の景観を考
よう！』です。

はじめにJREさん(設計会社)から外観
イメージ案について提案がありました。

これは、想像にしてみました。

私が、外観イメージ
案に、ご案内いた
します。

まず、相生町から駅に下
ると、横に長い3階建ての建物が見えます。ガラス面の
明るい建物です。北国街道の格子をイメージした
外観の表情は、小諸の文化の入口として、静かに
私たちを迎えてくれます。

1階、2階(中2階)が図書館で、3階は、会議室・交流ス
ペースです。駅は3階です。建物中央に駅へ行く階段と
エレベーターがあります。窓際で本を読んでいる人、誰かを
待ちながら1本やり外をながめている人、走りまわっている
子ども、それにズラッと並んでいる書架が、外から見えます。

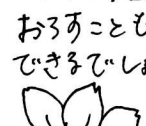


で、外からは奥の方まで
見えるわけではないので、
「まる見え」という感じは
しませんよ。

窓際に座っていれば、
バスや迎いの車が来たの
も、すぐにわかります。

図書館の中の人が見え、駅前全体が、活気づいて見え
ますね。なにより、ガラス面、明るいので、大きな建物なのに
威圧感もなく、周囲の風景に溶けこんでいます。晴れた日は、
電気を付けなくても充分、明るそうです。

では、東西自由通路を
通って、懐古園側から見
てみましょう。3階中央には
馬舎があります。東西自
由通路からの施設内の
通路は、ガラス面になっ
ているので、上から電車を見
おろすこともでき、懐古園の社も見ることが
できるでしょう。軽井沢側に、ある1階児童室
は、子どもたちが、電車を見ることが
できるように、ガラスになっています。



その他は壁なので、1階上田側と中2階は
静かな閲覧・学習スペースです。いかがでしたか？

ガラスということで、本の
日焼けや、UVカットですが、
考えられる充分な紫外線
対策はします！それに
ガラス面は、北向きの
直射日光は、さけられ、かつ、
棚の置き方も工夫を
します！大切な本
ですから。



陽だまりの
図書館です。
もちろん、
1人静かに
本を読みたい人
のための場所
でもあります。
図書館で、自分
の場所を見つけよう！

図書館に歌声響く!!

ワークショップ

夜の部の前、6時15分～
図書館の一般閲覧室が
コンサート会場になりました！

ゴスペルん♪こもるミニコンサート

♪う、えを～あういて～あ～るこもる♪
あったかくて、10月7日に、会場に
いる皆さんを包みこんでくれるような
素晴らしいコンサートでした。
もとはといえば、ワークショップ
の「つながり」から実現した
企画です。人と人がつながって、こんなにも可能
個性が、ふかたに、いくな。そして、それが、新しい
素晴らしい出会いを生み出した。と、10月から感動した
ひとときでした。この日この時、図書館に足を運んでくれた
皆さんに、感謝です。



プログラム

- ♪ 上を向いて歩こう
- 📖 「あなたかもし奴隷だった」 ジュリアス・レスター文/ロバ・ブラウン絵
- ♪ Deep River
- ♪ Amazing Grace
- 📖 「アングル・トムの小屋」 ストー・原作
- ♪ His Eye Is On The Sparrow
- 📖 「彼の手は語りつぐ」 パトリシア・ボラック 作
- 📖 「ローザ」 ニッキ・ジバンニ文/ブライアン・コリアー 絵
- 📖 「ギンク」 牧師のカツよいことば
- ドリーン・ラポポート文/ブライアン・コリアー 絵
- ♪ In The Sanctuary
- ♪ Your Love
- ♪ 竹田の子守唄
- ♪ We are the world

尾崎 久美子先生。

東から
かたづけ
しました。

尚、素材・色等は、まだ、これからです。

Oha創刊10周年記念! 編集人岡崎勝のTALK CARAVAN 2009

12月5日(土)、雑誌『お・は』の10周年記念企画、現役小学校教師で「お・は」編集人の岡崎勝先生の講演会が開催されました。

当日は小雨の降る中、34名もの方が市内外から岡崎先生のお話を聞こう!と集まってきました。岡崎先生は名古屋から、出版社の方は静岡から、もう1人の講師牛山先生は茅野から、

名古屋の小学校の6年生の担任をしています。

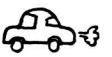


ジャパンマニスト社という出版社です。



長野県図書館協会会長です。

牛山先生にはいつもお世話になっています。山は雪だたけです。



小諸に足を運こんでくたさいました。感謝 感謝です。



講演会の報告です!

『学校にいいこと 親にいいこと』

～子どもをはぐくむ本たから～

《第1部》岡崎勝先生 基調講演

《第2部》岡崎勝先生と牛山圭吾先生の

トークライブ(参加者の質問に答えて)



今の社会の中子どもたちは、いろいろな状況で、子どもなりに、まっすぐ受けとめながら、一所懸命生きています。

先生は、いろいろな場面、いろいろな過程で「大人が、いざ」ということが大切なんだと言っていました。

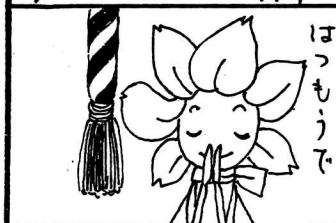
結局は、子ども自身が自分で考えてひとつひとつ

選んで決めていかなければいけません。

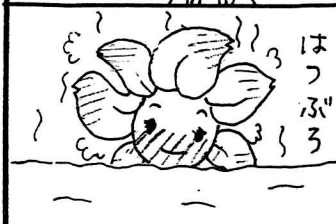
親ができることは、『子どもが選んだこと』

どんな選択であらうと、すべてを受け入れて支えていくことしかないので、と。

すみれちゃん日和～新年～



はつもうで



はつぷる



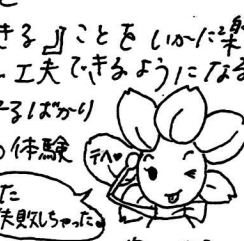
はつしごと



はつしうばい

私たちはいつだって既製の価値感(ひとのものさし)の中にもがいているのです。

子どもは、浅いとこも、ちやうどいつとこも、自分の身の丈にあった自分の場所が、ちゃんとあるのです。



また失敗したら

「遊ばない、おもしろいから楽しさを知りたい、伝える、本には「知る」楽しさもある。」そして、今の子どもたちは、ようやくブックスタートや読み聞かせの効果が出はじめ、読書を楽しめるようになってきた。そこで大切なのは、子どもに「何を手渡すのか」ということ。

最後に『サンタクロースの部屋』松岡享子著(こくま社)より、一節を読み聞かせていただきました。(信じる力)です!

『お・は』に関するご意見・ご要望は、[tosho@city.komoro.nagano.jp](mailto:toshokan@city.komoro.nagano.jp) 小諸市役所総務部 新図書館準備室 まで。

『お・は』という雑誌について
『お・は』は、ひくい、たかい、という「こと」も「きょうい」も「あう」Bookです。
斬新な味のある「お・は」の美学、といった夢のような「お・は」の価値観を「現実の中」に生み出すことをわらっている雑誌です。
姉妹誌に『ち・お』(「ちいさい おおきい・ふわい・つよい」)があります。
ジャパンマニスト社発行 年6回刊行。



「遊ばない、おもしろいから楽しさを知りたい、伝える、本には「知る」楽しさもある。」そして、今の子どもたちは、ようやくブックスタートや読み聞かせの効果が出はじめ、読書を楽しめるようになってきた。そこで大切なのは、子どもに「何を手渡すのか」ということ。

「遊ばない、おもしろいから楽しさを知りたい、伝える、本には「知る」楽しさもある。」そして、今の子どもたちは、ようやくブックスタートや読み聞かせの効果が出はじめ、読書を楽しめるようになってきた。そこで大切なのは、子どもに「何を手渡すのか」ということ。

最後に『サンタクロースの部屋』松岡享子著(こくま社)より、一節を読み聞かせていただきました。(信じる力)です!

『お・は』に関するご意見・ご要望は、[tosho@city.komoro.nagano.jp](mailto:toshokan@city.komoro.nagano.jp) 小諸市役所総務部 新図書館準備室 まで。

FAX 0267(23)8766(準備室宛) 0267(23)1700(内線367)